

令和8年2月25日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

自然災害による災害時における 人工呼吸器電源確保に関する公開実証実験 開催！

豊川市では、イベント等の活性化とシティセールスの強化を図るため、団体等が開催するイベント等について、市の広報媒体（広報紙、SNS等）による周知、公共施設でのチラシ等の配布、開催に必要な物品の貸出等により支援する「豊川市シティセールスイベント等支援制度」を実施しています。

本制度を活用し、以下のとおりイベントが開催されますので、事前周知にご協力いただくとともに、当日はぜひご取材いただきますようお願いいたします。

1 イベントの内容

大規模災害が発生した際の長期停電時に、人工呼吸器等の医療機器を使用する在宅難病患者の生命の維持のため、車両のバッテリーを活用した給電に焦点を当て、実際の使用環境下での公開実証実験を行います。

2 開催日時

令和8年3月1日（日） 13:00～15:00

3 開催場所

株式会社M.T.K.
（住所：豊川市本野ヶ原 1-175）

4 詳細

別添チラシのとおり

5 参考

豊川市シティセールスイベント等支援制度について
<https://www.city.toyokawa.lg.jp/soshiki/kikaku/genki/1/2/1550.html>

【お問合せ先】

豊川市役所 企画部 元気なとよかわ発信課 机
TEL:0533-95-0260 Eメール：genki@city.toyokawa.lg.jp

3月1日 愛知県初

日本ALS協会・難病とともに歩む会：主催

人工呼吸器の電源確保 第1回実証公開

— 車のバッテリーを使った実証公開 —

車のバッテリーを活用して人工呼吸器へ電気を供給する方法

命をつなぐための取り組みです



日時 3月1日(日) 13:00~

会場 (株)M.T.K. 豊川市本野ヶ原1-175

TEL 0533-80-7677



Google map

自然災害による災害時における 人工呼吸器電源確保に関する公開実証のご案内

南海トラフ地震等の大規模災害が発生した場合、政府の想定においても、停電が1週間、場合によっては1か月以上継続する可能性が示されています。

人工呼吸器をはじめとする医療機器を使用して在宅療養を行っている難病患者にとって、停電は生命の維持に直結する極めて重大な課題です。

このような状況を踏まえ、今回、車両のバッテリー等を活用した停電時の人工呼吸器電源確保について、実際の使用環境を想定した公開実証を実施いたします。

本実証では、当事者および関係者が実際に参加することで、机上の想定では把握しきれない現実的な課題を明らかにし、災害時における具体的かつ実効性のある備えにつなげることを目的としております。

開催日時・会場等の詳細につきましては、送付のチラシをご参照ください。

つきましては、関係各部署におかれまして本取組の趣旨をご理解いただき、周知へのご協力を賜るとともに、人工呼吸器を使用されている難病患者およびそのご家族、医療・福祉関係者の皆様のご参加について、格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

主催

日本ALS協会 愛知県支部 東三河分会

難病とともに歩む会

お問い合わせ：0533-88-5806